取扱説明書

ZERO-G®

WR250R/X シュラウド

WR250R/X SHROUD ZG-02-1100

⚠作業を行う前に必ずお読みください。

※本製品は競技用車両専用品となります。※色は純正樹脂パーツと異なります。
※本製品はデカール貼りを前提としており、製作工程の都合上、若干の樹脂流れ跡による色ムラ・樹脂のヒケ・傷等がある場合がございます。※左側の純正インナーパネルはそのままでは取り付けできません。取り付けを希望される場合は、ご自身での加工が必要です。
（シュラウドに合わせてカットが必要です。）

お客様へ

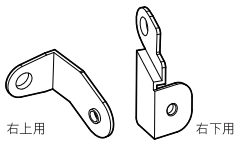
- この度は弊社製品をお買い求め頂きまして誠に有難うございます。ご使用の前には必ずこの取扱説明書をよくお読み下さい。また、取付け前に必ず商品の内容をお確かめください。
- この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
- この商品もしくはこの商品を取付けた車両を第三者に譲渡する場合には、必ず本書も併せてお渡しください。
- 本書はオートバイ整備の基本知識を持った方を対象としております。技能や知識をお持ちでない方は作業を行わないでください。
- 誤った取付け、ご使用をされた場合、トラブルの原因となる場合がございます。
- 万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

販売店様へ

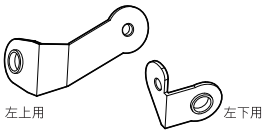
- 本製品の商品説明及び取扱上の注意点をお客様に充分ご説明頂きますようお願い申し上げます。
- 本書及び本製品の取付けに際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

商品内容

- シュラウド　×L/R 各1
- カウルブラケット　×L/R 各2
- M6×12キャップボルト　×4
- 取扱説明書　×1



右側カウルブラケット



左側カウルブラケット

作業時に準備する物

【使用工具】
■10mmソケットレンチもしくは10mmTレンチ　■8mmソケットレンチもしくは8mmTレンチ
■プラスドライバー　■六角レンチ #5
【ボルト】
■M6×12キャップボルト×4（純正シュラウドで使用したボルトを使用します）
【その他】
■ウェス　■脱脂洗浄剤

⚠CAUTION!

- 平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を行ってください。
- 作業前に必ず製品のチェックを行ってください。もし不具合があった場合にはそのまま取付けせず、販売店にご連絡ください。取付後のクレームや返品はいかなる場合にもー切お受けできません。
- 取付けたボルト・スクリュー・ナットは取付後100km走行した時点で必ず増し締めしてください。緩んだまま走行すると事故の原因となり大変危険です。その後は500km毎に必ず点検をし、緩んだ箇所があれば同様に増し締めを行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合には、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常個所を点検ください。

製造販売元

アシスト株式会社　開発部
〒252-0154 神奈川県相模原市緑区長竹240
http://www.assist-it.co.jp/zero-g

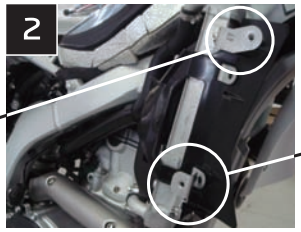
記載内容・仕様・価格等は製品改良の為、予告無しに変更する場合があります。予めご了承ください。

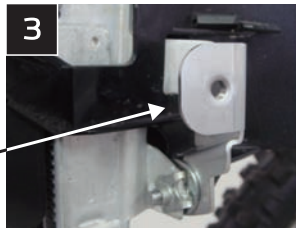
シュラウド取付作業工程

ブラケットの車体への取付け

右側

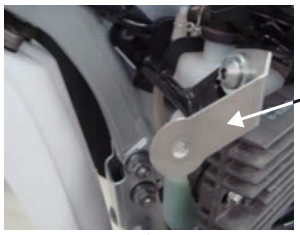
シート・純正シュラウドを取り外す。右ラジエーター側上部は上図のように右上用ブラケットを嵌め込み、純正ボルト・スペーサーにて締結。必ずヤマハ推奨既定トルク4Nm(0.4kg.m)で締めること。



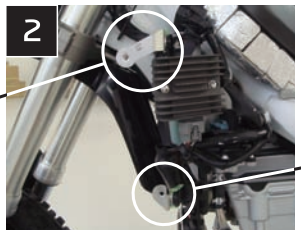


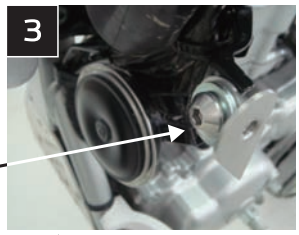
右ラジエター側下部は上図のように右下用ブラケットを嵌め込み、純正ボルト・スペーサーで締結。こちらもヤマハ推奨既定トルクで締めて下さい。

左側



左レギュレーター側上部に上図のように嵌め込み、純正ボルト・スペーサーにて締結。必ずヤマハ推奨既定トルク7Nm(0.7kg.m)で締めること。





左レギュレーター側下部は上図のように嵌め込み、純正ボルト・スペーサーで締結。必ずヤマハ推奨既定トルクで締めて下さい。

POINT

取り付けのコツ

ブラケットと本体のボルトを留め、ブラケットとシュラウドのボルト留めをお互いに仮留めし、位置調整しながら最後に本締めとすると作業しやすい。

シュラウドの取付け シュラウドの取付けは純正の取付方法と同様です。

純正シュラウドと同様に、タンクフックにシュラウドのフック受けを引っ掛けます。

純正と同様に下側フックを本体ゴムブッシュに挿します。